

2023年5月吉日

保護者各位

2023年度第一回バス委員会報告書

2023年5月1日(月)に行われましたバス委員会の議事録内容についてご報告申し上げます。

出席者：岡田校長，岸波副校長，栗田先生，審議会倉西様，
事務室バス担当ポターフ様，植田様，バス委員7名 以上13名

【議事内容】

1. 岡田校長より

お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

今日から5月になりました。昨日一昨日と大雨が降っていましたが、今日はさわやかな青空が広がって五月晴れの気持ちの良い日になりました。毎朝送迎の方で子どもたちと顔を合わせるのですが、やはり天気が良くて青空だと子どもたちも晴れ晴れとした感じで来てもらえるのでとてもいいなと思います。

今年度、新たにバス委員になられた皆さんによる最初の委員会です。バスの運行は毎日気を遣っているのですが、委員のみなさんはそれ以上に気を遣って日々過ごしているのではないかと思います。日頃より、子どもたちの通学について安全な通学となるようご協力いただき感謝申し上げます。

学校が開始して3週間ほどが過ぎましたが、学校では新たな子どもたちを迎え、新しい雰囲気各クラス元気に活動しております。バス運行については、これまで大きなトラブルがなく順調に進んでおります。今日の議題では、定例の議題に加え、昨年度の交通渋滞によるバス運行の遅延対策としての提案についてご審議いただくことになっております。そういった審議を含めて、今年一年間、より良いバス運行となるように改めてよろしくお願い申し上げます。簡単ではありますが、ご挨拶といたします。

2. 岸波副校長より

皆様、先週は授業参観・懇談会にお越しいただきありがとうございます。引き続き本日はバス委員会となりますがよろしくお願いします。

学校では4月12日に通学班会議、14日の交通安全指導をとおして子供たちには登下校を含め、外体育へのバスの移動の際にも安全に気を付けるよう指導しています。4月11日より新学期がスタートしてひと月たちました。バスの運行や連絡系統もひととおり状況を見ることができたかと思います。何かお気づきの点がありましたら、本日の話題にさせていただければと思います。毎日の安全なバスの運行に際しましては、引き続き連絡を密にして進めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

3. 審議会倉西様より

おはようございます。ニューヨーク日本人教育審議会の倉西です。いつもありがとうございます。皆様方におかれましてはこれから一年間、バス委員としてご苦労をおかけいたします。子供たちが安心して学校に通学できるのも皆様のご尽力のおかげです。感謝申し上げます。

それでは別紙でお配りしています2022年度スクールバス会計収支報告の昨年度の収支と繰越金につきましてご報告いたします。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

4. 学校バス担当 栗田先生より

今年度もバスの担当をさせていただき栗田和恵と申します。昨年度の秋くらいにコロナもだいぶおさまったということで、お互い迷惑にならないように過ごそうというところに筋をとおしながら、声のボリュームに気をつけてバスの中で話してもいいよと、少しずつルールを改善しているところです。そういったことや、先ほどお話にもあったように事故渋滞以降、非常食、水、簡易トイレは鞆の中に入れて通学するよう、子どもたちの交通安全教室でもお話ししております。バス一斉指導等も学期に一回ありますので、その時その時にでくるバスの課題を子どもたちに話していこうと思っております。よろしく願いいたします。

5. 事務室バス担当 植田様より

おはようございます。事務室バス担当の植田です。いつも安全なバスの運営の為に協力いただきありがとうございます。今年度は初等部60名、中等部31名、合計91名でスタートいたしました。そのうちバス利用者は80名、57世帯です。今年度からバス停一部変更がございましたのでご報告させていただきます。

WAライン Temple St & Nelson Ave に代わりまして Crystal St & Nelson Ave

WBライン Hyatt Field(スカースデール)一時閉鎖

WCライン Jefferson Ave & Grade St(ママロネック)一時閉鎖

一時閉鎖のバス停はこれから利用者があった場合、再開する可能性があります。

少しずつ児童生徒数が増えており、バス委員の皆様には編入生の受け入れに日々ご協力いただいております。今後ともよろしく願いいたします。

バス担当のほうから1点ご報告がございます。前回のバス委員会で議題となっておりました、バスウエアのGPS機能延長の件で、バスウエア社から改善と回答がありましたのでご報告いたします。現在、朝のバスは午前6時半から12時半まで、午後のバスは月曜日から木曜日まではバスが出発する1時間半前の午後2時から日付が変わる直前の午後11時59分まで、金曜日は同じくバスが出発する1時間半前の午後1時から午後11時59分までバスの位置情報をご覧いただくことが可能となりました。

以上です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

6. バス委員自己紹介

WCラインでバス委員の交代がありました

7. 2023年度の運営について

①バス委員の仕事内容

別紙内容の確認

②会計担当より2023年度予算案について

例年バス会費は一世帯ごとに\$5を集金していたが、今年度も据え置きとなると予算が足りないため値上げを検討。バス利用家庭は2020年度83世帯、2021年度68世帯、2022年度61世帯、そして今年度は57世帯と減少傾向にある。

【例年通り\$5の場合】

バス会費だけではバスドライバーさんへのクリスマスギフト(100×4ライン)\$400を確保することができず、繰越金を使うことになるため予備費が昨年度よりさらに減少することとなる。

2021年度は、同じように少ない予備費ではあったが問題はなかった。

バス代自体値上がりしていて、さらにバス会費の値上げはバス利用者の理解が得られにくいのではないかと、などの理由により\$5据え置きでよいのではないかと意見があった。

【\$6の場合】

現状では\$400に足りる金額ではないが、これから転入生の利用者が増える可能性を考慮すると妥当な金額ではある。

【\$7の場合】

\$400はおおよそ確保でき、予備費も\$100を下回ることはない。

利用者がどのくらい増えるのかは現段階では分からない、また、今年度も少ない予算で運営できる保証はないので\$7に値上げしてもよいのではないかと意見があった。

個人的には\$7になっても問題はないが、いきなり\$2の値上げは納得いただけないご家庭もあるのではないかと意見があった。

今回協議した結果、今後も円滑に運営していく上で値上げは不可欠ではあるが段階的な値上げが望ましい。よって、採決により2023年度のバス会費は一世帯\$6の徴収となる。

③会計担当よりバス会費の徴収方法の変更について

以前は在校生は現金、転入生はチェックで集金していたが、一律現金で集金いたします。

8. 追加議題について

①災害マニュアルの変更

雪の日だけでなく道路渋滞によりバスの運行スケジュールが遅れる可能性があるため、スクールバス災害マニュアルの内容を変更改訂。

②本来利用しないバス停で一時下車する場合について

災害マニュアルにも記載がある通り、トイレや体調不良により本来利用しないバス停で子どもが一時下車する際は、バス内で待機する保護者と引率の保護者と最低2名が必要となる。そのため、利用者が一世帯のみのバス停では一時下車は避け、ライン毎に複数世帯かつトイレが近くにあるポイントを緊急時に一時下車するバス停とし、できるだけそのバス停を利用するよう促してみてもどうかという提案があった。

一時下車したバス停が一世帯利用または欠席などにより一世帯だった場合、もしくは短時間でバス停に戻れない場合は個別に連絡を取り合っていただき、保護者間で送り迎えもしくは自宅で預かるなどの対応をとっていただくようお願いいたします。

バス内で待機する保護者は必要なのか？

以前に一時下車した際、そのままバスが発進してしまったということがあったため誤って出発しないよう待機をし、バスで待っている子どもたちの様子も気にかけていただけると有り難いです。

③バス内の簡易トイレ設置について

2023年2月17日に行われた、PTO執行部会でもスクールバス内の簡易トイレの設置について議題が上がったため、バス委員会でもこの内容を共有。

スクールバス内に簡易トイレの設置はできないのか？

スクールバスは本校だけが使用するものではないため、管理が行き届かない。また、車検などで不定期にバスの車両が変わることがあり、その都度ドライバーやバス会社が簡易トイレを移し替えることは難しい。そのためバス内に携帯用のトイレを設置することは難しいと思われる。学校では今年度初めに行われたバス班会議でも携帯食料、水、簡易トイレを鞆に入れておくよう子どもたちに話している。

携帯トイレを入れたバッグをバス班長などが朝の通学時に持って乗り、学校で保管、帰りも同じようにバッグを持って乗るはどうか？

最初と最後に乗り降りする生徒が持たなければ意味がない。そのバス停が低学年の生徒しかいない場合、その責任を任せるのは難しいのではないか。バスが移動中は座席の移動ができません。

いため、すぐに渡せない可能性があるのではないか。

今回のバス委員会では、結論が出なかったが今後も引き続き協議していく。

現状は各自で簡易トイレを準備していただき、万が一のために備えていただきたい。

9. その他

- ①バス停までの行き帰りは必ず保護者が付き添わなければならないのか？という問い合わせがありました。学校としてはどのようにお考えでしょうか？

バス停までは保護者に責任をもって送り迎えを行っていただきたい。ローカルスクールと比べてバスの移動距離や乗車時間が長く、また、災害マニュアルにも記載されている緊急時の対応がすぐに行えなくなってしまうため。

どうしてもバス停まで来ることができない場合は、保護者間で連絡を取り合ってください。必ずどなたかに付き添っていただけるようご協力をお願いいたします。

スクールバス利用マニュアルのその他の留意事項に記載されている「登下校時は保護者の責任のもとバス停まで送迎する」などの文面をバス規定にも追加するかどうかは結論が出なかったため、今後検討していく。

- ②4月11日、13日の下校時、Buswhere が作動していませんでした。学校へ連絡後、翌日には作動しておりました。新生入・転入生の中には不安に思われた方もいたようで、翌朝に配信されたメールを見て安心したとのことでした。迅速なご対応に感謝申し上げます。

- ③新生入の生徒がバスでの登校初日にシートベルトが着用できなかったそうです。すでにバスは発進していたため、周囲の生徒が口頭で説明し、シートベルトを着用することができました。新生入・転入生が入った場合、とくに初等部低学年の生徒などはシートベルトを着用できているかなど、同じバス停の生徒が気にかけてあげる必要があるかと思えます。通学班会議の際などで学校からもそのように生徒へ声掛けをお願いいたします。

- ④WDラインのドライバーの発進のタイミングが早く、生徒が着席前に発進しようとしたことがありました。また、下校の降車時も保護者側からのOKサインを待たずにドアを閉めて発進しようとしてしまうことがあります。学校経由バス会社へ連絡後は改善されたように思いますが、まだ時々早くなることがあります。危険なので今後も注視していただきたいです。

10. 次回バス委員会の日程について

8月開催予定